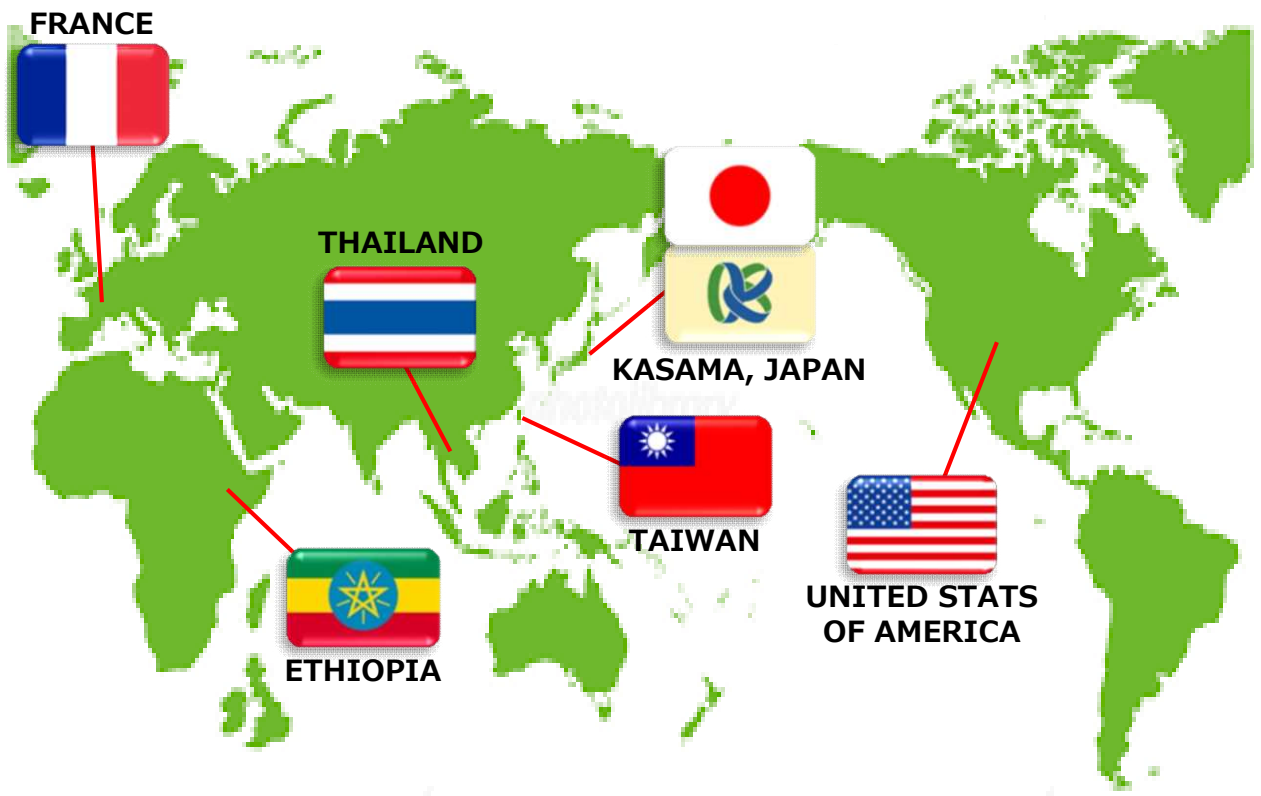


TOKYO 2020

オリンピック・パラリンピック競技大会 笠間市ホストタウン等事業報告書



笠間市教育委員会教育部スポーツ振興課
オリンピック・パラリンピック推進室

目 次

ごあいさつ	1
第1章 ホストタウン	
■ホストタウンとは	2
■笠間市のホストタウン相手国・地域	2
■ホストタウン活動（事前キャンプ誘致・交流）	3～10
■ホストタウン登録証・ホストタウン交流表彰状	11
第2章 事前キャンプ	
■仏国スケートボードチーム事前キャンプ概要	12～13
■事前キャンプ・公開練習の様子	14
■激励セレモニーの様子	15
第3章 聖火リレー	16
第4章 TOKYO 2020 関連イベント	
■スペシャルトークショー	17
■ホストタウングルメ×スポーツ体験イベント	17
協力機関・団体・個人	18

ごあいさつ



笠間市長 山口伸樹

57年ぶりとなった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催までには、1年の延期など、多くの波乱がありました。それでも、安全に盛況の内々に大会を終えることができたのは、ひとえに日本人の勤勉さや「おもてなし」の心によるものが大きく、コロナ禍という前例のない状況も相まって、間違いなく歴史に残るオリンピック・パラリンピック大会であったと感じております。

本市からも星野陸也選手と畑岡奈紗選手の2名がゴルフ競技に出場する快挙を成し遂げ、私たちに勇気と感動を与えるとともに「ゴルフのまち笠間」を国内外に広く知っていただく機会ともなりました。

47都道府県を巡る聖火リレーでは、当市においても笠間芸術の森公園から笠間稻荷神社をコースに実施されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止とスムーズな進行のために、様々な試行錯誤が行われ、それでも開催に対して多くの不安の声があったことは記憶に新しいです。それでも、実際にランナーが聖火を掲げ公道を走ると、観客から大きな拍手が沸き上がり、これから始まる世界最大のスポーツの祭典に対する期待に心が躍ったことを憶えています。

また、本市では、東京2020大会の開催に向けて、タイ、エチオピア、台湾、アメリカ、フランスの合計5カ国のホストタウンとして、大会に向けた機運醸成や国際交流事業を実施して参りました。そして、その集大成として、大会期間中の事前キャンプ・事後交流事業の実施に向けた準備を進めておりました。新型コロナの影響でほとんどの計画を断念せざるを得なかったことが、心残りであります。

ただ、唯一実施できた仏国スケートボード選手団の事前キャンプでは、多大な成果を残せたと考えております。選手団は令和3年に新設されたスケートパーク「ムラサキパークかさま」で練習を行い、大会本番でストリート競技のバンサン・ミル選手が4位入賞とメダルまで後一步の好成績を残しました。また、対面での交流は叶いませんでしたが、公開練習という形で、将来有望な若きスケートボーダー達と交流していただき、当市が目指す「スポーツによるまちづくり」という目標へ向けた大きな一歩になったと考えております。

この報告書は、国内で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会という一大イベントに本市がどのように向き合い、事業を推進したかを記録する目的で作成しました。この貴重な経験と新たに得た国を超えた繋がりは、今後の地域振興に生かしていきたいと考えております。

最後になりますが、ホストタウン活動や事前キャンプ及び聖火リレーの実施に関して、多くの方からご支援とご尽力を賜りましたことに、心から御礼を申し上げ、ごあいさつといたします。

第1章 ホストタウン

■ホストタウンとは

国は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、多くの選手や観客が来訪することを契機に、全国の地方公共団体と大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図るとともに、地域の活性化等を推進することを目的にホストタウン推進要綱を施行し、住民等と大会等に参加するために来日する選手等との交流を通じて、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現を図ろうとする地方公共団体をホストタウンとして登録し、財政面や情報提供などの支援を行い、ホストタウンを推進しました。

■笠間市のホストタウン相手国・地域

タイ



対象競技：ゴルフ

HT登録：2016年6月14日（第2次）

交流計画：陶芸分野における交流から、東京2020大会の開催を契機に、スポーツ分野での交流を深めるため、宍戸ヒルズカントリークラブを利用したゴルフの事前キャンプ誘致を進める。

エチオピア

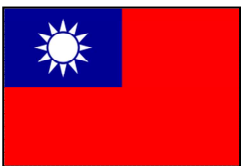


対象競技：陸上競技（長距離・マラソン）

HT登録：2017年7月7日（第4次）

交流計画：2012年6月にエチオピアへ消防ポンプ自動車を寄贈するなど、駐日エチオピア大使館との交流を実施。さらにエチオピアとの交流を発展させ、陸上競技を中心とした交流につなげる。

台湾



対象競技：ゴルフ

HT登録：2018年2月28日（第6次）

交流計画：ゴルフが盛んな地域という共通点を生かし、台湾のゴルフ選手と交流し、スポーツを通じて台湾との相互交流を進めるとともに、ゴルフによるスポーツツーリズムにより地域の振興・活性化を図る。

アメリカ



対象競技：スケートボード

HT登録：2021年3月30日（第28次）

交流計画：新設した国内最大級のスケートパークを活用し、スケートボード発祥の国・米国の事前キャンプを受け入れ、スケートボードの魅力を市民や国内外に発信し、日本国内におけるスケートボードの聖地化に向けた取り組みを推進する。

フランス



対象競技：スケートボード

HT登録：2021年4月27日（第29次）

交流計画：次回パリ大会開催国仏国チームの事前キャンプを受け入れることで、東京大会への機運醸成を図るとともに、スケートボードの魅力を市民や国内外に発信し、スポーツツーリズムや文化交流を推進する。

■ホストタウン活動（事前キャンプ誘致・交流）

年	月 日	内 容
2012年	6月	 笠間市からエチオピアへ消防ポンプ自動車を寄贈。
2015年 (H27)	4月29日	 「笠間市とメーファールアン財団による陶芸における協力関係強化に関する覚書」を締結。
	12月13日	 かさま陶芸の里ハーフマラソン大会に、駐日エチオピア大使が参加。 
2016年 (H28)	2月 8日 ～12日	 陶芸分野の交流事業で副市長がタイを訪問した際、タイゴルフ協会を訪問し、笠間市の事前キャンプ実施の要請と笠間市への事前視察を提案。また、シリントン王女に拝謁し、タイ選手団の笠間市での事前キャンプ実施について親書を拝呈。  
	3月16日	 市長・副市長が駐日タイ大使館を訪問し、駐日大使と面会。タイゴルフ協会への事前キャンプ誘致活動について報告。また、市民レベルでの交流についても意見を交換。 
	6月14日	 ゴルフを対象競技とし、タイのホストタウンに登録。（第2次登録）
2017年 (H29)	3月24日	 市長が台湾ゴルフ協会会長を表敬訪問し、笠間市での事前キャンプ実施を要請。また、スナッグゴルフなどによる子ども達や若い世代でのゴルフによる交流を提案。 
	4月29日 ～5月 5日	 日・タイ修交130周年事業として笠間の陶炎祭（ひまつり）にタイのブースを出展し、タイのスポーツ選手や事前キャンプ誘致活動を紹介。
	5月 8日	 市長がエチオピアを訪問し、陸上競技連盟会長やIOC委員にエチオピア選手団の事前キャンプ実施を提案。  

年	月 日	内 容
2017年 (H29)	6月 5日	 <p>エチオピア民族舞踊楽団を招聘し「エチオピア・フェスティバルinかさま」を開催。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>開幕セレモニー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>エチオピアンダンス</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>コーヒー・セレモニー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ひょっとこ踊りの披露</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>笠間稲荷神社参拝（大使）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>笠間工芸の丘散策</p> </div> </div>
	7月 7日	 <p>陸上競技を対象競技とし、エチオピアのホストタウンに登録。（第4次登録）</p>
	8月 7日	 <p>日・タイ修交130周年事業として「タイ・フェスティバルinかさま」を開催し、親子タイ料理教室、タイ古式マッサージ体験会を実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>
	9月25日	 <p>台湾ゴルフ協会許会長ほか46名が穴戸ヒルズカントリークラブを視察。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>

年	月 日	内 容	
2017年 (H29)	11月 3日	 駐日エチオピア大使が出席し、笠間市からエチオピアへの消防ポンプ自動車贈呈式を実施。また、大使が笠間の菊まつりと神事流鏝馬を見学。	
	12月22日	 市長が台北駐日経済文化代表処代表を表敬訪問し、台湾ゴルフ選手団の事前キャンプ誘致活動を実施。また、鈴木オリ・パラ担当大臣と面会し、笠間市のホストタウン活動について報告。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>	
2018年 (H30)	1月16日 ～21日	 県下中学校交歓笠間市駅伝大会にエチオピアからジュニア選手2名とコーチ1名を招待し、笠間市内の中学生と連合チームを結成して大会に参加。また、中学校への一日体験入学などで交流。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>一日体験入学（英語）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>一日体験入学（書道）</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>一日体験入学（給食）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>指導者同士も意見交換</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>連合チームメンバー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>駅伝のスタート</p> </div> </div>	
		2月28日	 ゴルフを対象競技とし、台湾のホストタウンに登録。（第6次登録）
		2月25日	 全国のホストタウン首長が出席したホストタウンサミットで、市長及び笠間中学校の校長・陸上部生徒が、特徴のある取り組みとして、エチオピアとの交流について発表。 

年	月 日	内 容
2018年 (H30)	5月 1日	 駐日エチオピア大使が笠間の陶炎祭（ひまつり）の見学。また、県立中央病院を視察。  
	8月23日	 台湾と笠間市・茨城県の交流拡大、台湾からの誘客、台湾観光の推進、事前キャンプの誘致を目的に、笠間市職員が常駐する「笠間台湾交流事務所」を台北市内に設置。
	10月27日	 門前ピアガーデンにおいて、台湾の原住民アーティスト桑布伊（サン・プーイ）のライブを開催し、市民が鑑賞。  
2019年 (H31)	3月 9日	 シドニー・バルセロナ両オリンピック女子10000mの金メダリストであるエチオピア陸上競技連盟デラルツ・ツル会長を招聘し、市内中学生を対象とした陸上競技教室を開催。   
	4月 8日 ～12日	 台湾ゴルフ協会会長ほか8名が穴戸ヒルズカントリークラブでプレーするなど笠間市を視察し、台湾ゴルフ選手団の事前キャンプ実施が内定。  

年	月 日	内 容
2019年 (R1)	7月24日	<p> 7月24日、台北市内において、台湾ゴルフ協会・笠間市・宍戸国際ゴルフ倶楽部の三者により、台湾ゴルフ選手団の事前キャンプ実施の基本合意書を締結。</p> 
	8月19日 ～2年間	<p> JETプログラムによりマラソンのオリンピック、アベベ・メコネン氏をエチオピアから招聘し、スポーツ国際交流員（SEA）として活動し陸上競技の指導などにより交流。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="539 607 901 835">  <p>持久走授業（友部小）</p> </div> <div data-bbox="932 607 1300 835">  <p>陸上部指導（笠間中）</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="539 897 901 1162">  <p>市民向けランニング教室</p> </div> <div data-bbox="932 897 1300 1162">  <p>交流給食（友部小）</p> </div> </div>
	8月29日	<p> TICAD7（アフリカ開発会議）のサイドイベント「ホストタウンで繋がる日本とアフリカ」で、市長がエチオピアとの交流について発表。 また、「友好促進イベント（子ども交流）」に、笠間市のエチオピア派遣事業に参加する中学生が参加し、市の紹介やこれまでのエチオピアとの交流とエチオピア派遣事業へ参加する意気込みを発表。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="539 1493 901 1721">  </div> <div data-bbox="932 1493 1300 1721">  </div> </div>
	8月30日	<p> TICAD7のサイドイベント「音楽交流」に、岩間地方囃子保存会八幡會が参加し、アフリカの音楽や踊りとのコラボレーションで交流。</p> 

年	月 日	内 容
2019年 (R1)	12月15日	<p data-bbox="511 217 1306 362">  かさま陶芸の里ハーフマラソン大会をエチオピアの英雄アベベ・ビキラ・メモリアルとして開催。エチオピアからオリンピックの金・銀メダリスト及び現役ランナーを招聘して大会に参加し、市民や参加したランナーと交流。 </p>      
	12月22日 ～29日	<p data-bbox="511 911 1306 1087">  エチオピア陸上競技連盟の全面協力のもと、市内中学生陸上競技選手3名及び指導者2名をエチオピアに派遣し、トップランナーの練習を体験するとともに、ジュニア選手との合同練習や友好駅伝大会、地元小学校への体験入学などにより交流。 </p>  <p data-bbox="664 1307 768 1336">合同練習</p>  <p data-bbox="1043 1307 1148 1336">体験入学</p>  <p data-bbox="586 1508 853 1537">スピードトレーニング</p>  <p data-bbox="991 1508 1210 1537">高地トレーニング</p>     <p data-bbox="711 1893 1110 1922">友好駅伝大会に参加した選手たち</p>

年	月 日	内 容
2020年 (R2)	10月24日	 台湾から茨城県内の大学への留学生及び台湾華僑茨城総会、台北駐日経済文化代表処教育部長を招待し、笠間の菊まつり見学や陶芸体験、バーベキューにより交流。
	11月 4日	 米国オリンピック委員会（USOC）日本代表駐在員に笠間市での事前キャンプ実施を提案。
	12月17日	 USOC日本代表駐在員が来訪し、米国スケートボード協会（USAS）とのオンラインによるスケートパーク・宿泊ホテルなどのバーチャル視察を実施。 
2021年 (R3)	1月13日	 仏国スケートボードチームが、笠間市での事前キャンプ実施を希望しているとの情報を得て、プレゼン資料を在日フランス大使館へ送付。
	2月17日	 在日フランス大使館担当者によるスケートパーク・宿泊ホテルなどを視察し、市長とも面談。  
	3月20日	 台湾とオンラインでつなぎ「親子台湾料理教室」を開催。 
	3月20日	 スケートパークのオープニングイベントに、在日フランス大使館担当者を招待。 
	3月30日	 スケートボードを対象競技とし、米国のホストタウンに登録。（第28次登録）
	4月 8日	 米国スケートボードチームの事前キャンプについて、オンラインにより、笠間市とUSASとの間で基本合意書を締結。 
	4月26日	 仏国スケートボードチームの事前キャンプについて、オンラインにより、笠間市とFFRSとの間で基本合意書を締結。 

年	月 日	内 容
2021年 (R3)	4月27日	 スケートボードを対象競技とし、仏国のホストタウンに登録。(第29次登録)
2021年 (R3)	7月15日 ～30日	 仏国スケートボードチームの事前キャンプを実施。 ◇ストリート：7/15～20(公開練習：7/18) ◇パーク：7/25～30(公開練習：7/28)  
	7月28日	 東京オリンピックのために来日しているエチオピア文化観光スポーツ大臣、スポーツ委員会メンバーが来訪され、笠間焼窯元を見学。 
	9月28日	笠間市が、優れたホストタウン交流を実施した自治体として、丸川オリ・パラ担当大臣から表彰。
11月27日		 台湾から茨城県内の大学への留学生及び台湾華僑茨城総会、台北駐日経済文化代表処教育部長を招待し、スケートボード体験教室や道の駅かさま見学、バーベキューにより交流。  
		

■ホストタウン登録証・ホストタウン交流表彰状



第2章 事前キャンプ

笠間市では、ホストタウン相手国・地域の事前キャンプの誘致を進め、台湾ゴルフチーム・米国スケートボードチーム・仏国スケートボードチームと事前キャンプ実施の基本合意書を締結し、事前キャンプ受入れの準備を進めてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、台湾ゴルフチーム・米国スケートボードチームの事前キャンプについては、残念ながら直前に中止となり、仏国スケートボードチームのみ笠間市で事前キャンプを実施しました。

■仏国スケートボードチーム事前キャンプ概要



【日程】ストリート：7月15日（木）～20日（火）
パーク：7月25日（日）～30日（金）

【練習施設】笠間芸術の森公園スケートパーク「ムラサキパークかさま」

【宿泊施設】ホテル・イオ・アルフェラッツ

【選手】ストリート



オレンアン・ジロー
Aurélien Giraoud



バンサン・ミル
Vincent Milou



シャルロット・イム
Charlotte Hym

パーク



バンサン・マテロン
Vincent Matheron



マドレーヌ・ラルシェロン
Madeleine Larcheron



【スタッフ】ストリート

Mr. Alain Negre / Mr. Florent Balesta
Mr. Laurent Caserio / Mr. Morgan Fabvre

パーク

Mr. Sebastien Sobczak / Mr. Alain Negre
Mr. Florent Balesta / Mr. Mathias Thomer
Ms. Loïsiianne Corbin / Ms. Erika Larcheron

【スケジュール】

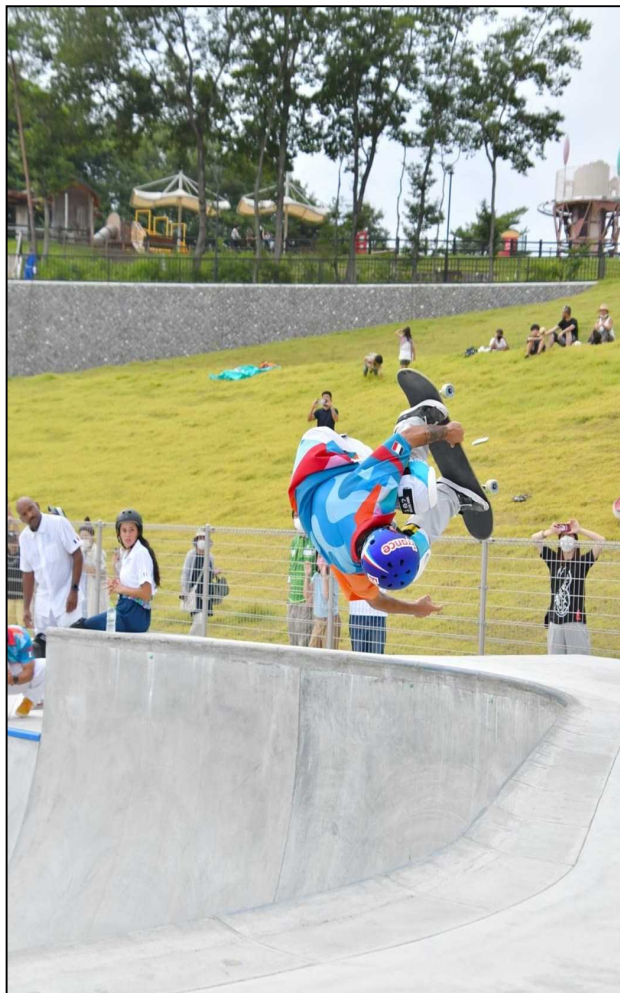
月 日	ストリート	パーク
7月15 (木)	18:30 入国 (羽田空港) 22:30 羽田空港出発 25:00 笠間市到着	 <p>入国時の様子 (羽田空港)</p>  <p>ストリートチーム</p>
16 (金)	08:00 PCR検査 10:00~12:00 練習 15:30~17:30 練習	
17 (土)	07:00 PCR検査 09:00~11:00 練習 15:30~17:30 練習	
18 (日)	06:30 PCR検査 08:30~10:30 練習 15:30~17:30 公開練習	
19 (月)	06:30 PCR検査 08:30~10:30 練習 15:30~17:30 練習 17:30 激励セレモニー	
20 (火)	09:00 選手村へ移動	
25 (日)	★男子ストリート競技 4位入賞：バンサン・ミル 6位入賞：オレリアン・シロー	18:30 入国 (羽田空港) 22:10 羽田空港出発 24:30 笠間市到着
26 (月)	★女子ストリート競技 17位：シャルロット・イム	09:00 PCR検査 10:30~12:30 練習 15:30~17:30 練習
27 (火)	 <p>パークチーム</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、選手や関係者を隔離し、外部と接触させない、いわゆる「バブル方式」をとったため、練習施設 (ムラサキパークかさま) と宿泊施設 (ホテル・イオ・アルフェラッツ) のみの滞在となった。</p>	07:30 PCR検査 09:00~11:00 練習 15:30~17:30 練習
28 (水)		07:00 PCR検査 08:30~10:30 練習 15:30~17:30 公開練習 17:30 激励セレモニー
29 (木)		07:00 PCR検査 08:30~10:30 練習 15:30~17:30 練習
30 (金)		08:00 選手村へ移動
8月 4日 (水)		★女子パーク競技 13位：マドレーヌ・ラルシェロン
5日 (木)	★男子パーク競技 7位入賞：バンセン・マテロン	

■事前キャンプ・公開練習の様子

事前キャンプは基本的に軽めの調整がメインでしたが、公開練習で集まった市民の前で、鮮やかなトリックを披露してくれました。



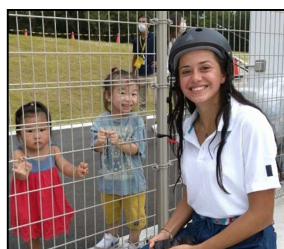
バンサン・ミル選手（ストリート）



バンサン・マテロン選手（パーク）



マドレーヌ・ラルシェロン選手（パーク）



■ 激励セレモニーの様子



仏国チームから交流の証として有名アーティストが手がけた特注デザインのスケートボードが贈られました。

全3枚の内2枚が事前キャンプ中に贈られ、残り1枚は新型コロナウイルスの終息後に仏国チームが再度来日した際に、贈られる予定です。

第3章 聖火リレー

“Hope Lights Our Way” をコンセプトに実施された聖火リレーは、笠間芸術の森公園からスタート、笠間稲荷神社までの約2.5kmを13名のランナーがトーチをつなぎました。



スタート地点の笠間芸術の森公園では、あいにくのお天気でしたが大勢の観客が応援に駆けつけました。



フィニッシュ地点の笠間稲荷神社では厄払いや無病息災を祈る「夏越しの大祓」で使われる茅の輪を設置、さらにお囃子と巫女の舞いでランナーをお迎えしました。

第4章 TOKYO 2020 関連イベント

■スペシャルトークショー（2019年3月23日）

「～Go to TOKYO～オリンピックを知ろう！楽しもう!!」

これまでのオリンピック・パラリンピックに出場した笠間市ゆかりのアスリートが一堂に会し「スポーツの真髄と魅力」に迫り「TOKYO 2020への思い」を語るスペシャルトークショー「～Go to TOKYO～オリンピックを知ろう！楽しもう!!」を開催しました。



《出演者》（左から）

- 工藤 三郎アナウンサー（司会）
- 喜多（旧姓：川崎）真裕美さん
陸上競技女子20km競歩
（04年・08年・12年）
- 関 健三さん
ハンドボール男子（84年）
- 荻原 千春さん
ボクシング・ライトミドル級（84年）
- 三浦（旧姓：吉良）佳子さん
クレー射撃女子ダブルトラップ
（96年…6位入賞）
- 大木 卓也さん（健常者パイロット）
パラ自転車タンデムスプリント
（04年…銀メダル獲得）

■ホストタウングルメ × スポーツ体験イベント（2021年7月4日）

聖火リレーと同日、ホストタウン相手国のグルメと初めてオリンピックに正式採用されたスケートボードやボルダリングなどのスポーツ体験ができるイベントを開催しました。



協力機関・団体・個人 (順不同・敬称略)

東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会組織委員会
内閣官房東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会推進本部
外務省
茨城県

在京タイ王国大使館
駐日エチオピア連邦民主共和国大使館
在エチオピア日本国大使館
台北駐日経済文化代表処
(公財)日本台湾交流協会
在日米国大使館
在日フランス大使館

タイゴルフ協会
エチオピア陸上競技連盟
台湾ゴルフ協会
アメリカ合衆国スケートボード協会
フランス共和国ローラースポーツ・スケートボード連盟

JICAエチオピア事務所／笠間台湾交流事務所
台湾華僑茨城総会／(株)宍戸国際ゴルフ倶楽部
タイ日友好リクルートメント会社／NPO法人 Class for Everyone
(株)クロスブレイス／アルケブラン・ジャパン (株)
タスファイエ・ガライヤ／小山 哲之介
(株)スペースシャワーネットワーク／門前ビアガーデン実行委員会
アサミ・グローバル(株)／ホテル・イオ・アルフェラッツ
ムラサキパークかさま／(株)ムラサキスポーツ
笠間市スポーツ協会／笠間市スポーツ少年団
笠間市スポーツ推進委員協議会／笠間稲荷神社
笠間稲荷囃子保存会／近森稲荷お囃子会
城南お囃子会／友部囃子仲南会
茨城アストロプラネッツ Vegas Dancers
特定非営利活動法人 日本ランニング振興機構
工藤 三郎／喜多 真裕美／関 健三
荻原 千春／三浦 佳子／大木 卓也
笠間スポーツコミッション／(株)ゼネラルエージェント
ボルダリングジム ボルテックス／スナッグゴルフ ジャパン
森の石窯パン屋さん／居酒屋 和／クインシーバ

ご協力ありがとうございました

TOKYO 2020
オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会
笠間市ホストタウン等事業報告書
(2022年3月発行)

【編集発行】

笠間市教育委員会教育部スポーツ振興課
オリンピック・パラリンピック推進室

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL：0296-77-1101（代表）